

施 策：	22	スポーツ・レクリエーションの推進	財務コード	01090701-12-00
基本事業：	01	スポーツ施設の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	スポーツ施設満足度		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ振興担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成23年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民		勤労青少年ホーム、農業者トレーニングセンター、筑紫運動広場、山家スポーツ公園、御笠運動広場の維持、管理、運営に関する事を指定管理者に委託することにより、効率的な施設の運営を行い経費の節減を図る。 [スポーツ施設等の運営基本方針] ・市民が安全・快適にスポーツ活動に参加できる場を提供する。 ・施設の運営改善と利用者の理解と協力に向けた工夫を凝らしていく。				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		平成25年10月1日に上原田公園の開園に伴い、公園の一部である多目的グラウンドの使用許可並びに使用料の徴収及び減免に関する事務を委託している。				
民間の知識や技術を取り入れることにより、市民にとって魅力ある施設の運営を行い、利用者の増加を図る。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
登録団体数	団体	103	103	120	120			150
施設利用者数	人	116,856	109,871	185,000	185,000			190,000

5. コスト								
事業費	計	千円	64,323	81,555	83,048	92,886		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	12,342	17,381	17,353		
一般	千円	64,323	69,213	65,667	75,533			
正職員人工数	人工		0.4	0.4	0.4	0.4		
正職員人件費	千円		3,212	3,168	3,091			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		67,535	84,723	86,139	92,886		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	昨年度に引き続き、登録団体数は横ばいである。							
どちらかといえばあがっている	【施設利用者数減の要因】							
	令和3年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全施設利用中止期間あり							
	令和2年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全施設利用中止期間あり							
	令和元年 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全施設利用中止期間あり							
あがっていない（停滞・低下）	令和元年 山家スポーツ公園テニスコート人工芝張替えのため利用中止期間あり							
	平成30年 農業者トレーニングセンター耐震化工事のため利用中止期間あり							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし					
成果向上余地	大きい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								
施設の老朽化による修繕費の負担が大きくなってきている。								
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
施設の効果的な管理運営を行い、利用者の利便性を図る目的として平成23年4月から指定管理者制度を導入した。制度導入にあたり、本市の各種スポーツに精通し、22加盟団体から構成され専門性にも優れている筑紫野市体育協会と5カ年の委託契約を結んでいる。3年度に更新（5カ年）								